

2003.5.1

「澤井河川塾」近畿通信 Vol. 31
(NPO 法人近畿水の塾ホームページ)

////////////////////////////////////
善意をありがとう！！
////////////////////////////////////

【河川塾NEWS】

NPO法人近畿水の塾が「セブン - イレブンみどりの基金」の助成を受けることが決定しました！！

助成の対象は、この「澤井河川塾」!!

今年3周年を迎える河川塾には何よりのプレゼントとなりそうです。

河川塾でこそできるオリジナルな企画をみなさんと楽しく実現していきましょう！

今、たくさんの人々の善意の有り難さを身に沁みて感じます。
そして、この善意を活かしていく責任と期待の大きさも感じます。

これから近畿水の塾のホームページは、「セブン - イレブンみどりの基金」ホームページにリンクされ、より多くの人々が河川塾の記事を読むことになるでしょう。

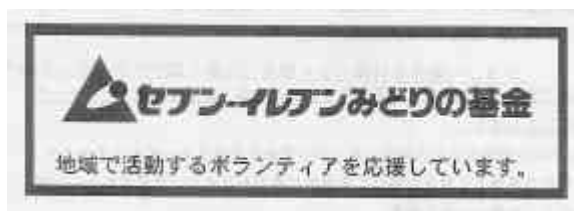
また、これらの媒体を使ってより広く、ボランティアの募集や私たちの主張を世に問うことも効果的にできることとなります。

より多く、より広く・・・

これからの河川塾が、この基金の助成を受けることを機に、新しいステップに踏み出せたらいいですね。

善意をありがとう！！

必ず、志をもってお返しします。



【前回河川塾の内容】

「第28回澤井河川塾」

日時：4月16日(水) 19:00～

場所：センター（いつもの6F会議室）

出席：藤木、橋本、伊藤、下村、小川、富田、澤井、古川、市川、遠藤、福廣、
佐藤拓&侑

計13名

内容： レポート
「淀川 平成ワンドと木工沈床工」



樟葉の平成ワンドは大阪工業大学 綾先生がご案内してくださいました。手前が1号ワンドです。



柴島地区耐震対策その他工事は淀川工事事務所 平尾さんがご案内してくださいました。奥が木工沈床です。

・・・レポートは別添の Pdf. ファイルをご覧ください。

[記録担当：摂南大学 小川&富田]

河川関連法についての自主学習

「自然再生法ってどんななん？」

「自然再生推進法」についての資料に目を通しておくことが宿題となっています。

資料は環境省HP <http://www.env.go.jp/nature/saisei/law-saisei/index.html>
から取り出したものです。

【次回の予告】

次回、「澤井河川塾」のご案内です。

第29回「澤井河川塾」

日時：5月21日(水) 19:00～21:00
・・・毎月、第3水曜日の開催です！！

集合：センター（いつもの6F会議室）

内容：河川関連法についての学習会

1. 講義「自然再生推進法の解説」

講師：大阪府環境農林水産部 池口主査

2. 全体討論会

「自然再生推進法とは？」

3. 企画会議

拡大版河川塾「(仮題)自然再生推進法で川はどう変わる！？」
について

参加申込：近畿水の塾 事務局（FAX:0725-53-5325

E-mail: mizunojuku@yahoo.co.jp）まで 5/20(火)締切

【事務局より】

河川塾世話人紹介の最終回は、NPO法人近畿水の塾理事長福廣さんです。

もう四十年以上も前のことになるのだが、わが故郷名張の川で会った景色を思い出す。季節は晩夏、夕刻である。石ころごろごろの岸辺に大学浪人風の青年が一人佇んで、当時はまだ水量たっぷりで幅の広い流れを眺めていた。青年は、幾つかボタンをはだけた白いワイシャツ姿であった。足元は、下駄である。突然青年は、シャツを脱ぎズボンも脱ぎ、歩き辛らそうな石ころの上の下駄を脱ぎ、川の中に入って行き、腰あたりまで浸かったところで、抜き手を切って、遠く対岸の方に泳ぎ去っていった。

青年は誰であったのか。その後亡くした僕の兄であったかもしれない。あるいはかわたろうであったかもしれない。今や、杳として判らない。僕10歳頃の事である。

爾来僕は、家では通年下駄履きで、職場でもネクタイなしの暮らしである。そして、川が、それも、水たっぷりに流れる川の自由と離れられないでいる。

「澤井河川塾」世話人、NPO法人「近畿水の塾」の理事長をさせてもらってる、福廣勝介、川の自己紹介です。因みに給金は、都市公団の造園課で頂戴しています。



福廣さんのマイリバー名張川



家の裏を流れる城下川

次回から川のリレーエッセイが始まります。テーマは「マイリバー／川びと」。
第1回は「澤井河川塾 常任講師」澤井先生の登場です！